令和6年度 話を通 て広がる 学びと成長 第 10 뭐

【前文】先人の熱いこころを受け継 いでふるさとに生きる力を育む

【教育目標】

創造・自己決定

もって聴くことができる・相手の意見や考えを、関心(00 %)

心を

し実践する人

4世を探究する人

【教育推進スローガン】

友情を大切にする人

健康で明朗な人

(89%)

新たな気づきにつ

ができる

囲気がある」は1学期から、一つでは、これらの結果から、子どが自分をあります。特資質・能力を着実に身につが自分たちの学びに向かうが自分をある。 イント上昇 」は1学期から比べ2怠見を発表しやすい雰じています。特に「学を着実に身につけてい

学を迎えれた。

朝勤津日時は

は格

的

裕介

94発

U や

す

11

囲

が

あ

・自分と相手の意見がも、自分と相手の意見がある。 お互いが納得る おりががで

の結果から、基本的な対し合いができる(95%)互いが納得する結論を考りが対立した場

95 %

幅がに本

■ 丈夫」「認め「失敗しても大

います。 成果が着実に現れていると考えて の授業や活動を通じて、その 等り添った生徒指導」においても、 要望いただいている「一人一人に においても、 る論や通と・日じ

・相手の気持ちを配慮して、な、以下の結果が得られましてるために実施したアンケーさらに、対話活動の進捗を 意見を伝えることができる ケー)捗を確認 自た 分 ・トで

ことができる(89%)・自分の考えを形成し、伝とができる(97%)

伝え合う

に自分の意見を

かり育まれていることとともに、他者に配慮すの結果から、基本的な対

を重ねているところです。 をどのように克服していくか思 をどのように克服しながら、この課 に対する自信を育む必要性が課 として浮かび上がりました。現 として浮かび上がりました。現 として浮かび上がりました。現 をがました。現 をがのように支達の前で自分の ると感じています。 全教職員が対話を重 思課現課発回の 案題在題表答考

・行動にも良い影響を与えてい日常生活における主体的な議じた対話活動の成果が、学校祭業を に 95 % の生徒 が対立した場 が対立した場 が対立した場

上げます。なりますよう、 して幸多き一年と、か、令和七年が、一方、引き続いまりででででででででででででである。 こって はます。 1 で 1 で 1 で 2331 ■ 57 心

ま理でしか中い※ す解ご出ら止て昨 の活し歌とい年 ほ用い留した度 `歌ま どした多 7 しセ昼留で よいまッ休多毎 ろたすトみ大年 しだのをに会1 しく さま で各文に月、学図つに 願す各級委い開 。学に員て催 しご級貸会はし

の考えを表現できる環境づくりにの考えを表現できる環境できるような環境を整来年度もこの成果を基に、充実しまが更に成長できるような環境を整理があることを実感しています。 ちの自己表現や他者理解が深まり、です。特に、対話を通じて子どもたっ向上にも大きな成果を感じていまったといったけでなく、日常生活の質のした授業に取り組んだ結果、学力 その姿勢は を表えを表現できる環境づくりに をの自信を育み、URL) http://shinshinotsu 子どもたち

むめしトあ篠ま認た様、たでも津、知、

習のい派のか座は

に理たに皆らが1 取解だサさは行年

まじま1 て り 週 地 、間 域全で の額合 福社計

共生 募会 金執五が行日

祉会 4 事福 '

五百円)。 「日田では、 日にいます。 でいます。 でいまない。 でいない。 でいないない。 でいない。 のバ葛室のバ行 駅ッ西で表ッわ でジさ行彰ジれ 販デんわ式デた 売ザ(れがザ赤 がイ1ま十イい

、行ン年しーン羽

て用作最一賞同

(1) た月で根ま。 (1) た月入共た。 (5) た月入共た。 (6) でれ来た。 (6) で根また。 (6) では、 (7) では、

りをきポん「わ生 しが 組深まして新れでまたり、 にも

十二月二 0) | 山本修 どうんにおない (月)、新 3だ き

がとうございたしていただい しさ募ま湯だ葛 てれ金しにわ西 ました。 す事つとをザ 。 _{*} 当い話たイ 。業い話たイ ごにてしっン

なれは生ら察太別いの どい歓徒いを陽なた授年 とのに声たまさの望だ業生ま越し な声見やちしせ黒遠きをのししの 「かたて点鏡 `し理 きら °も観で特て科 し理たいつ て科。た天 りがえ

日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス			099	**************************************	部	給	スクールバス			
					1便	2便	特別便	日	曜	学校行事	活	食	1便	2便	特別便
1	水	学校閉庁日④ 元日						17	金		0	0	15:402	17:002	-
2	木	学校閉庁日⑤						18	±	英検3)					
3	金	学校閉庁日⑥						19	日						
4	±	学校閉庁日⑦						20	月	※昼清掃	0	0	15:20②	17:002	-
5	日							21	火		0	0	15:402	17:00(2)	-
6	月							22	水	職員会議	×	0	14:303	-	-
7	火							23	木		0	0	15:402	17:002	200
8	水							24	金	1・2年スキー学習①	0	3	15:402	17:002	-
9	木							25	±	漢検③					
10	金							26	日						
11	±							27	月	Week UP ~2/21 ※昼清掃	0	0	15:202	17:002	-
12	日							28	火	入学説明会(小6保護者対象)	0	0	15:402	17:002	-
13	月	成人の日						29	水		0	0	14:302	17:002	-
14	火	冬季休業終了 職員会議						30	木	一斉委員会	0	0	15:402	17:002	-
15	水	3学期始業式 生徒会集会	0	0	15:402	17:002		31	金	1・2年スキー学習② 高等養護学校入試日	0	3	15:402	17:002	-
16	木	PTA役員選考委員会①	0	0	15:402	17:002	_								

新篠津村立新篠津中学校:257-2331 ■57-2260 学校ホームページ(URL) http://shinshinotsu.ec-net.jp